

このコーナーでは、生活支援コーディネーターが地域の暮らしの中にある「素敵な地縁（ちえん）活動」を紹介します。
地域でのさまざまな取り組みや活動など、皆さまからの情報提供をお待ちしております。
◆このコーナーに関する問合せ先：地域福祉グループ ☎0587-23-6713



コーディネートしました！

「小正地区」認知症カフェ「ほっとしましよ“こもれび喫茶”」× 市民病院内レストランbien mall

認知症カフェとは、認知症のご本人や家族、近所のかたなどが気軽に集い、専門職や地域のかたなどと交流ができる場所です。「こもれび喫茶」は、市内地域包括支援センターの開催する「認知症サポーター養成講座」、「認知症サポーターステップアップ講座」を受講したメンバーなどが「認知症について地域のかたが気軽に相談をしたり、悩みを共有したりする場所をつくりたい」という思いのもと準備をしてきました。

悩みを抱えたかたが参加しやすい場所として、市民病院の中にあるレストランbien mallを会場として利用ができることとなりました。

「こもれびとは、木の葉の間からもれてさす日の光のこと。揺らぐ日の光は一つとして同じ形にはならない、という思いから『こもれび喫茶』と名付けました。誰もが認知症となり得る時代の、拠り所の一つとなれるよう活動を始めます。」とカフェのメンバーは話します。ご興味のあるかた、モーニングをかねてお気軽におこしください。

日時 7月18日(木)10:00~11:30 今後毎月第三木曜の10:00から開催します。

詳しくは、bien mallの掲示板をご覧ください。

会場 市民病院内レストランbien mall 会場奥側

申し込み 不要 その他 参加されるかたは、お一人ワンドリンクの注文をお願いします。



Instagramは
こちらから



こんな取り組みができました！

「平和地区」つどいのススム「出前講座体験会」が開催されました！

平和地区生活支援体制整備推進協議体※では、地域につながりを生み出すきっかけとなるつどいの場づくりを応援するため、3月11日(月)に「大規模災害 命を守る日頃の備え」と題して、防災ボランティア稲沢を講師に招き、防災に関する「出前講座体験会」を開催し、多くの地域づくりに関心の高いかたが参加されました。

飲料水以外に必要な雑用水の備えかた、家具固定器具の補助金、断水時のトイレ処理体験などの具体的な話を聞いた他、交流会では地区毎のつどいの取り組みなど、行政区をまたいだ情報交換が行われました。

当日体験されたかたがたにより、出前講座を各地域でのつどいの機会に取り入れる動きが広がっており、協議体委員がサポートしています。



参加者の声

- ◆『他地区の活動者との交流が良かった。地元公民館での災害備蓄など、参考になる。』
- ◆『早速、地元開催を依頼しました。自治会の防災訓練にも炊き出しなどで協力してもらいます！』

※市から社会福祉協議会が生活支援体制整備推進事業を受託し、支所・市民センター地区毎に設置している会議体です。地域づくりに関心の高い地域住民が参画し、地域の縁づくりに関する取り組みについて話し合っています。ご興味のあるかたは本会地域福祉グループへお問い合わせください。